

新型コロナウイルス感染再拡大への 対策強化に関する緊急要望

令和4年7月26日

全国町村会

新型コロナウイルス感染再拡大への 対策強化に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症については、新たな変異株への置き換わりの影響や3回目接種後のワクチン効果の減衰等により、新規感染者数は全国的にこれまで最も高い感染レベルとなるなど急激に増加している。都市部のみならず地方部においても連日過去最多となる感染者が報告されており、療養者数の増加に伴い、病床使用率も上昇している。今後も更なる厳しい感染状況も懸念されるところであり、医療提供体制のひっ迫や社会経済活動等への影響について、最大限の警戒感をもって注視していかなくてはならない。

よって、国においては、実効性のある感染症対策を迅速かつ強力に推進するとともに、下記事項の実施・実現を早急に図るよう強く要望する。

記

1. 感染対策の徹底

全国的に新規感染者数が急増している中、社会経済活動と感染拡大抑制の両立を図るためには、国民や事業者による感染予防対策が極めて重要であることから、感染リスクを伴う接触機会防止への取組をはじめ、マスクの着用、体調管理や十分な換気等の基本的な感染対策を改めて徹底するよう、国民等に強く呼びかけること。

2. ワクチン接種の加速化

(1) 新規感染者数が若年層を中心に急増している中、若年層の接種率が低迷していることから、ワクチンの3回目接種や12歳未満の子どもへのワクチン接種について、その必要性や有効性、安全性など、国として引き続き積極的な情報発信を行うなど、速やかな接種促進のための取組を強化すること。

(2) ワクチンの4回目接種について、今般接種対象に医療機関及び高齢者施設等の従事者が追加されたことを踏まえ、ワクチンの安定供給とともに町村現場に混乱が生じないようにきめ細やかな情報提供を早期に行うなど、円滑な接種を迅速に進められるよう各種支援を講じること。

3. 医療提供体制の確保・検査体制の拡充等

医療資源が限られた町村における医療提供体制を堅持するため、医療従事者の派遣等、国・都道府県の連携による広域的な支援体制を充実・強化すること。

国として、必要な病床の確保や検査キットの十分な確保を含めた検査体制の拡充、治療薬の確保など、安全・安心な社会経済活動を維持するための対策を早急かつ強力で推進すること。

令和4年7月26日

全国町村会